

オンライン請求システム 操作手順書

【初期設定② ～ネットワーク設定～】

＜ISDN 接続＞

Windows 8 編

平成 25 年 7 月版

社会保険診療報酬支払基金
都道府県国民健康保険団体連合会

本文中の記号の意味

本文中で使用している記号の意味について以下に示します。

 注意	システムの操作上または処理の手続き上において、特に注意していただきたい事項を記載しています。記載内容を必ずお読みください。
 補足	システムの操作上または処理の手続き上において、参考にしていただきたい事項を記載しています。必要に応じてお読みください。
 参照	関連情報が記載されている参照先を示します。
 医科	「医科」に関係した情報であることを示します。
 DPC	「DPC」に関係した情報であることを示します。
 歯科	「歯科」に関係した情報であることを示します。
 薬局	「薬局」に関係した情報であることを示します。
 サポートデスク	サポートデスクの連絡先を示します。
 ヘルプデスク	ヘルプデスクの連絡先を示します。

目次

1	ネットワーク機器とパソコンを接続する	1
1.1	TA を利用する場合	1
1.2	ダイヤルアップルータを利用する場合	2
2	ネットワーク接続を設定する	3
2.1	TA を利用する場合	3
2.2	ダイヤルアップルータを利用する場合	19
3	ネットワークに接続する	26
3.1	ネットワークに接続する	26
3.1.1	TA を利用した接続の場合	26
3.1.2	ダイヤルアップルータを利用した接続の場合	29
3.2	ネットワークを切断する	31
3.2.1	TA を利用した接続の場合	31
3.2.2	ダイヤルアップルータを利用した接続の場合	33

1 ネットワーク機器とパソコンを接続する

ネットワーク設定の実施にあたりましては、あらかじめ『オンライン請求システム操作手順書【初期設定① ～はじめに～】編』をお読みいただきましたうえで、以下の設定を行ってください。

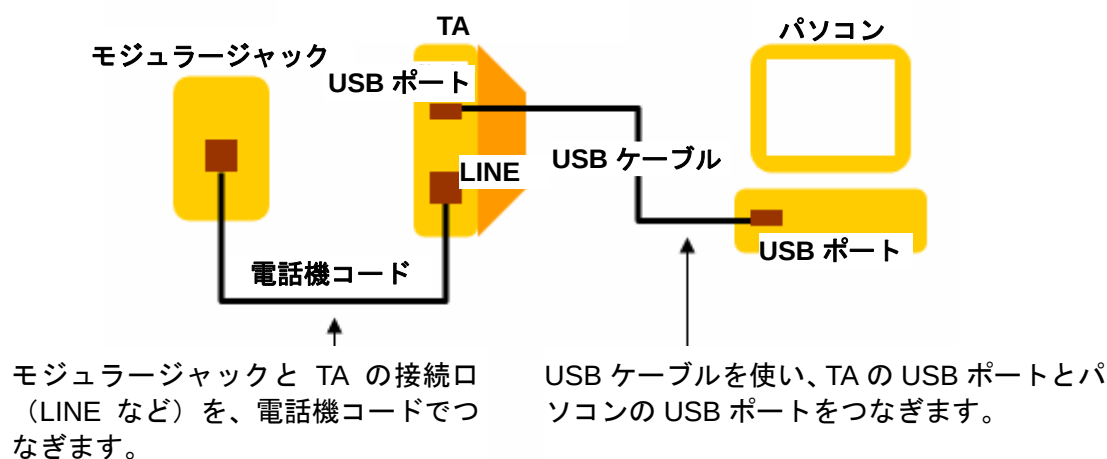
オンライン請求を開始するためには、はじめにネットワーク機器とパソコンの接続を行います。

ISDN 回線を利用してダイヤルアップ接続する場合、TA を利用する方法 (P.1)、ダイヤルアップルータを利用する方法 (P.2) があります。

1.1 TA を利用する場合

パソコンに USB ポートがあることを確認してください。

以下の例は、モジュラージャックと TA とパソコンを接続する場合です。



注意

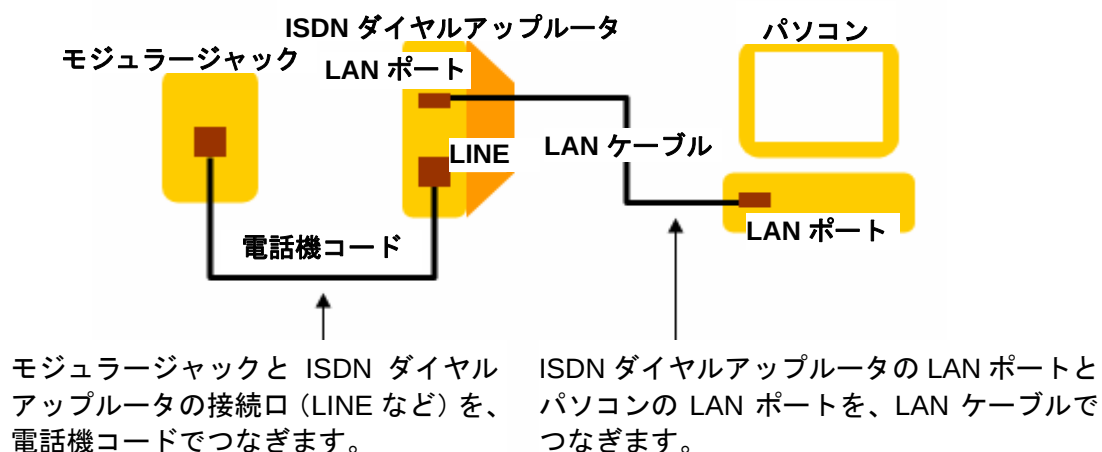
2013 年 4 月末現在、Windows 8 (64bit 版) に対応した TA がございません。
Windows 8 (64bit 版) でダイヤルアップ接続をご利用される場合は、ダイヤルアップルータをご使用ください。

参照 ネットワークの設定方法の詳細は、「2 ネットワーク接続を設定する」(P.3) を参照してください。

1.2 ダイアルアップルータを利用する場合

パソコンに LAN ポートがあることを確認してください。

以下の例は、モジュージャックと ISDN ダイアルアップルータとパソコンを接続する場合です。



参照 ネットワークの設定方法の詳細は、「2.2 ダイアルアップルータを利用する場合」(P.19) を参照してください。

2 ネットワーク接続を設定する

ISDN 回線を利用してダイヤルアップ接続する場合、TA を利用する方法 (P.3)、ダイヤルアップルータを利用する方法 (P.19) があります。

2.1 TA を利用する場合

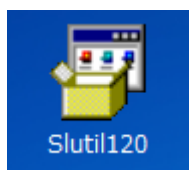
ここでは、INS メイト V30Slim (TA) を使用して ISDN 回線を利用し、ダイヤルアップ接続する設定手順例を説明します。

補足

- ・他の TA を利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。
- ・メーカーサポートサイトより「専用ユーティリティ」をデスクトップにダウンロードしてください。
- ・TA に付属している CD-ROM からインストールする場合は、CD-ROM を起動し、「ユーティリティのインストール」をクリックし、手順6 (P.5) へ進んでください。
- ・既にドライバーのインストールなどが終了している場合は、手順10 (P.7) から設定してください。

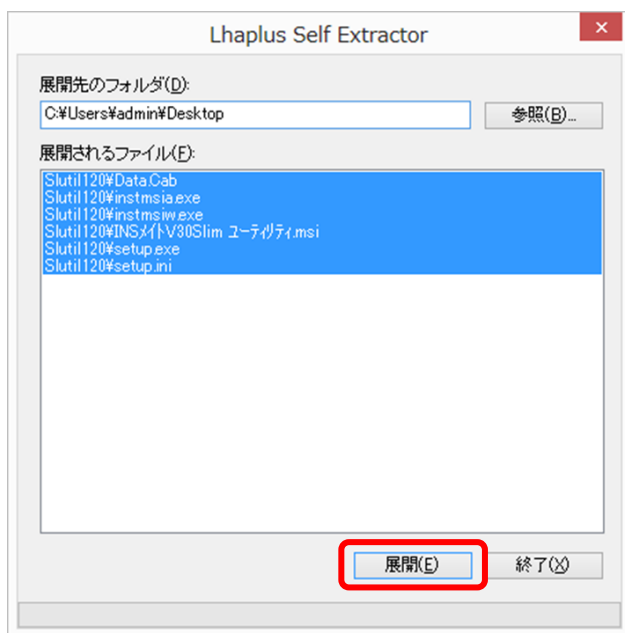
注意

ユーティリティ (イージーウィザード) のインストールが完了するまで TA とパソコンは USB 接続しないでください。



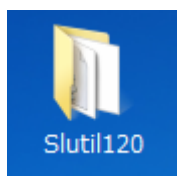
1. デスクトップ上の「Slutil120」アイコンをダブルクリックします。

「Lhaplus Self Extractor」画面が表示されます。



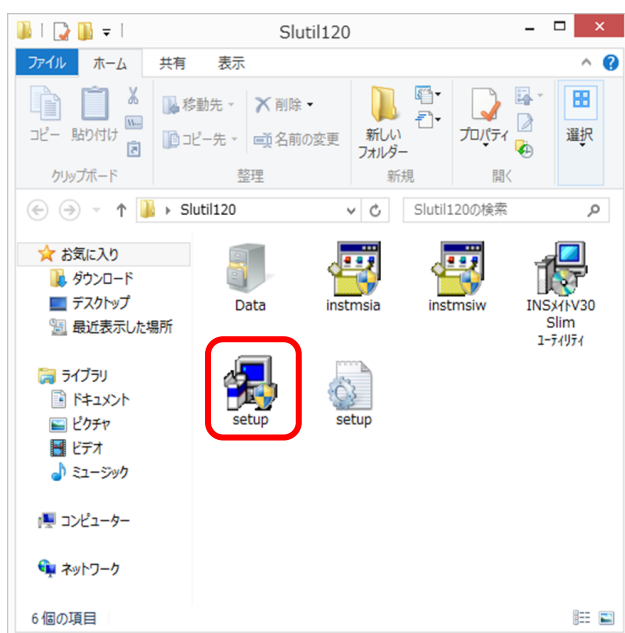
2. 【展開】 ボタンをクリックします。

デスクトップ上に、「Slutil120」フォルダが作成されます。



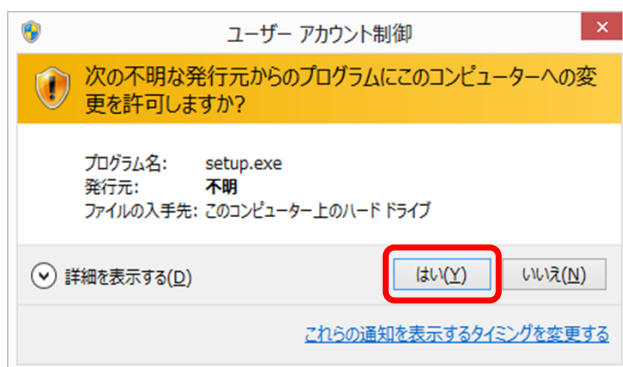
3. 「Slutil120」フォルダをダブルクリックします。

フォルダが開きます。



4. 「setup」または「setup.exe」をダブルクリックします。

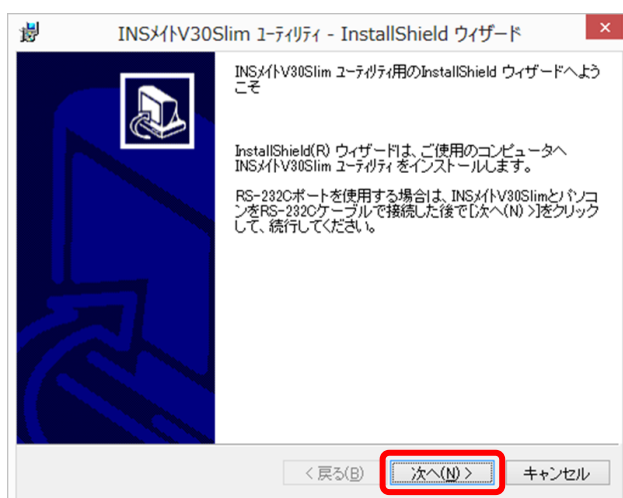
「InstallShield ウィザード」画面が表示されます。



5. 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、【はい】ボタンをクリックします。

補足

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されない場合は、手順6（P.5）へ進んでください。

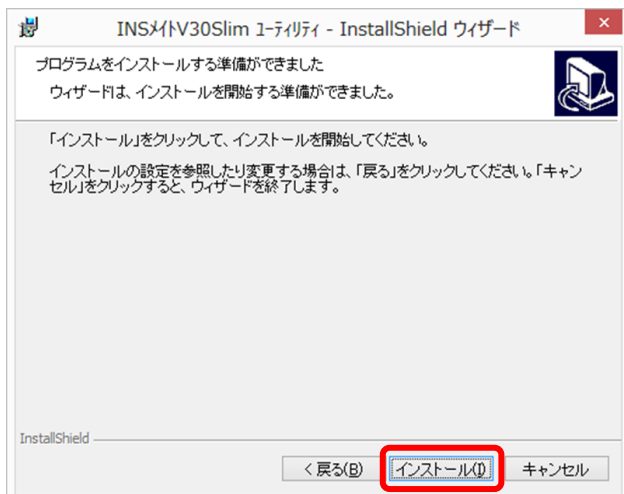


6. 【次へ】ボタンをクリックします。



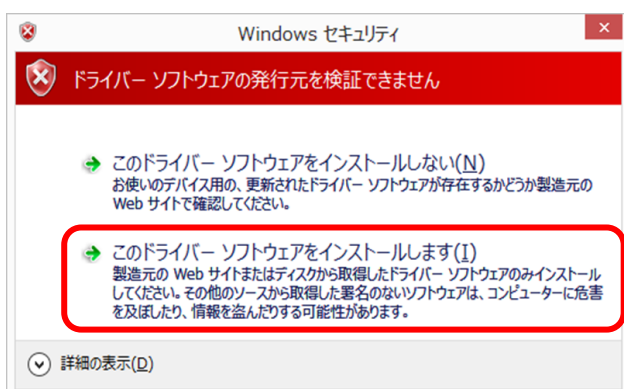
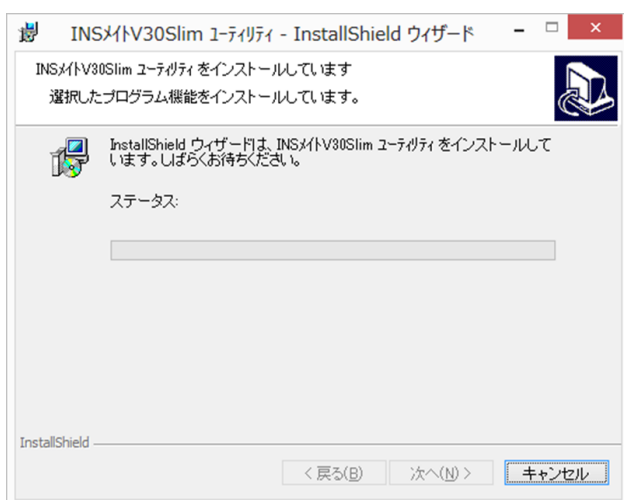
7. 【次へ】ボタンをクリックします。

2 ネットワーク接続を設定する



8. 【インストール】ボタンをクリックします。

インストール進行中メッセージが表示されます。



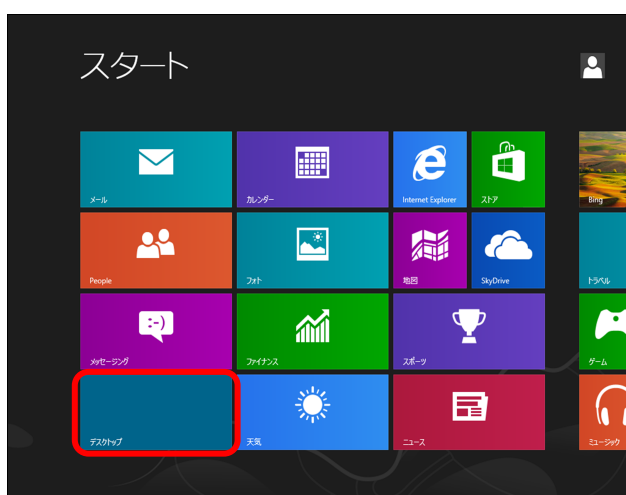
補足

「Windows セキュリティ」画面が表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。



9. 「InstallShield ウィザードを完了しました」と表示されたことを確認して、「INS メイト V30Slim イージーウィザードを起動する」のチェックを外し、【再起動】ボタンをクリックします。

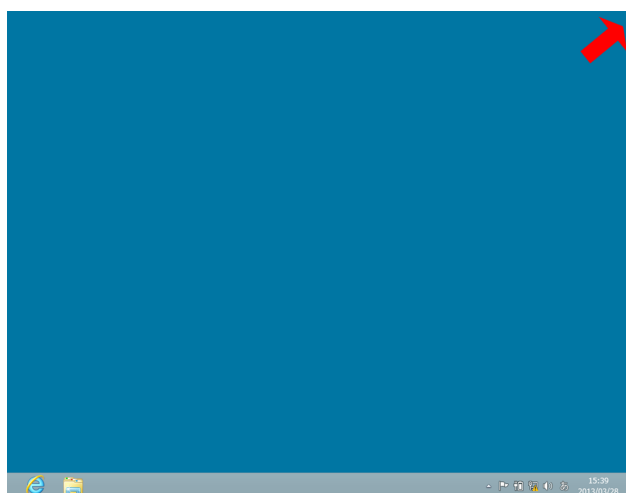
パソコンが再起動されます。



10. パソコンの再起動が終了したら、「デスクトップ」をクリックし、TA とパソコンを USB で接続します。

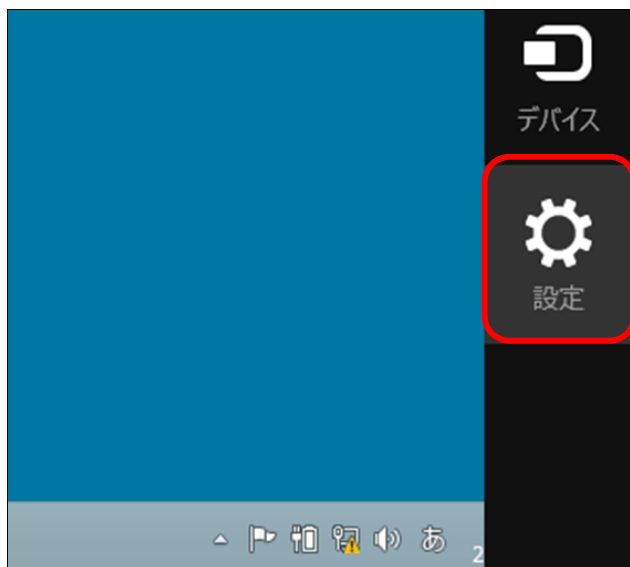
補足

既に「デスクトップ」が表示されている場合は、手順11 (P.7) へ進んでください。



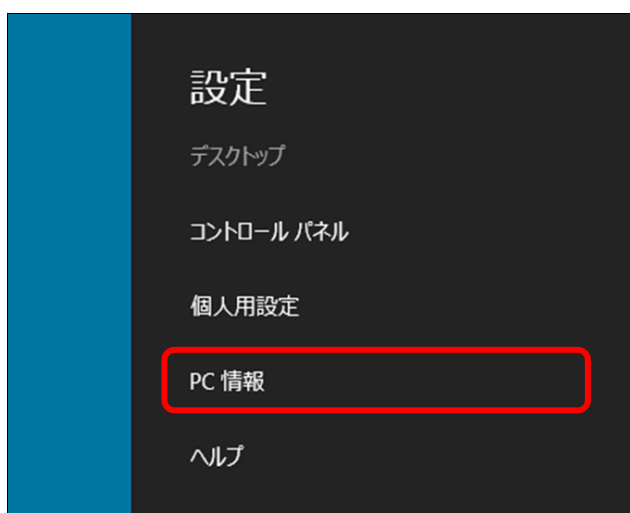
11. 画面右上隅にマウスポインタを移動します。

「チャームバー」画面が表示されます。



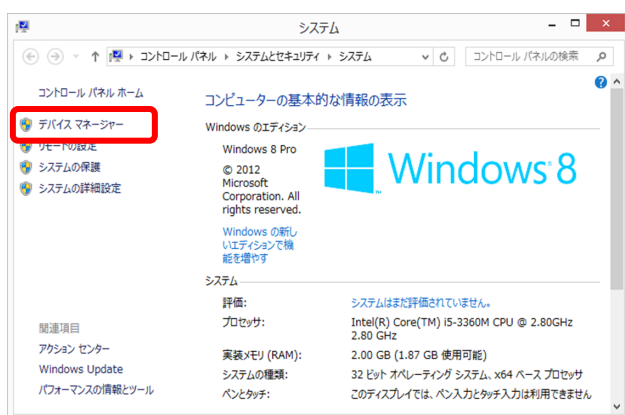
12. 「設定」をクリックします。

「設定」画面に切り替わります。



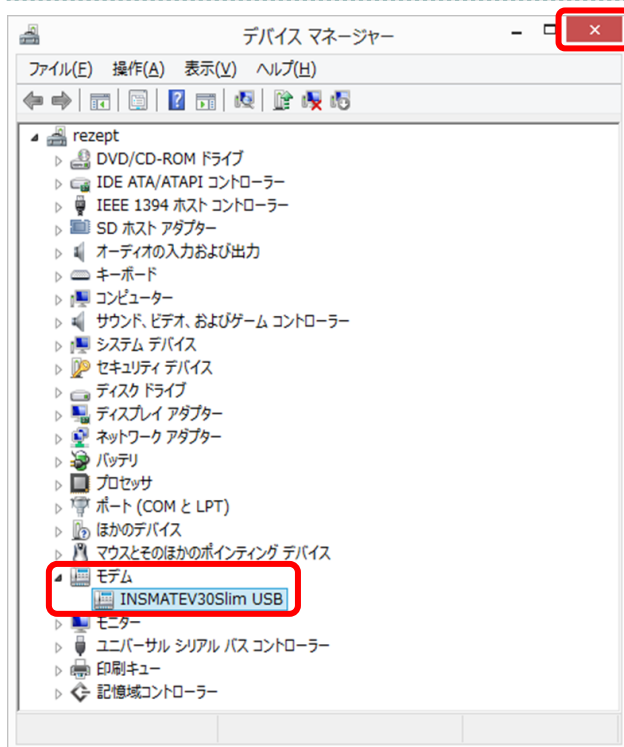
13. 「PC 情報」をクリックします。

「システム」画面が表示されます。



14. 「デバイスマネージャー」をクリックします。

「デバイスマネージャー」画面が表示されます。



15. 「デバイスマネージャー」の画面内で、「モデム」項目の【>】ボタンをクリックし、「INSMATEV30Slim USB」の表示が出れば、ドライバのインストールは完了です。右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックして画面を閉じてください。

「システム」画面に戻ります。

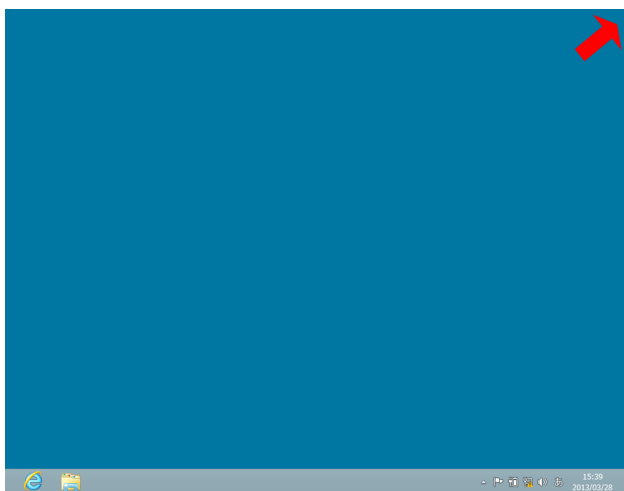
注意

「デバイスマネージャー」画面内に「モデム」項目が表示されていない場合や、「INSMATEV30Slim USB」項目が表示されない場合、またはいずれかの項目に『×』、『!』、『?』マークなどが付いている場合は、正しくデバイスドライバがインストール出来ていない可能性があります。この場合、TA のメーカーへお問い合わせください。



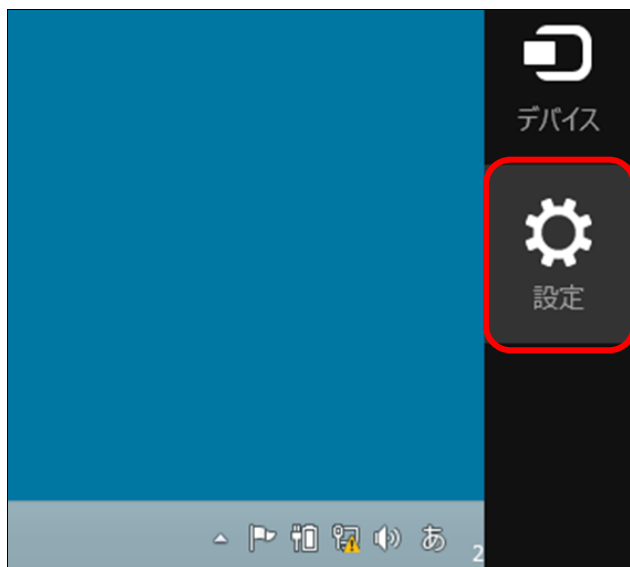
16. 画面右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックします。

「デスクトップ」画面に戻ります。



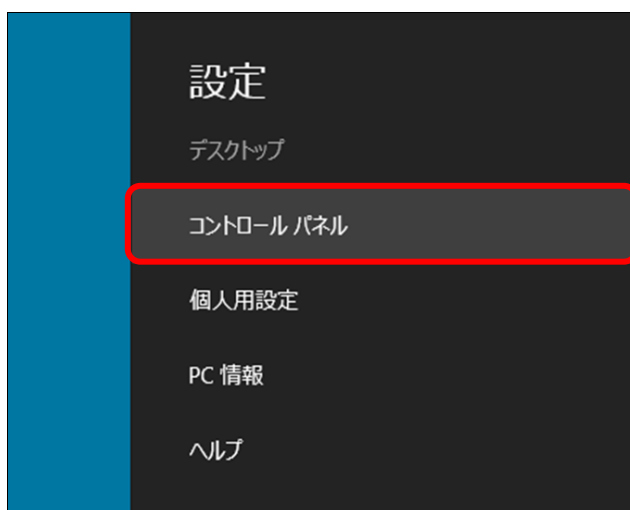
17. 画面右上隅にマウスポインタを移動します。

「チャームバー」画面が表示されます。



18. 「設定」をクリックします。

「設定」画面に切り替わります。



19. 「コントロールパネル」をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

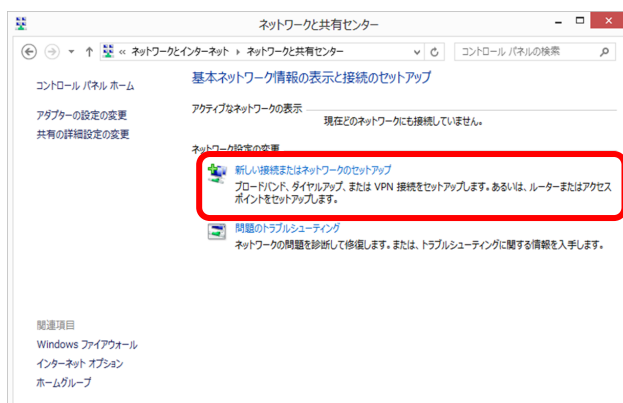


20. 「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

「ネットワークと共有センター」画面が表示されます。

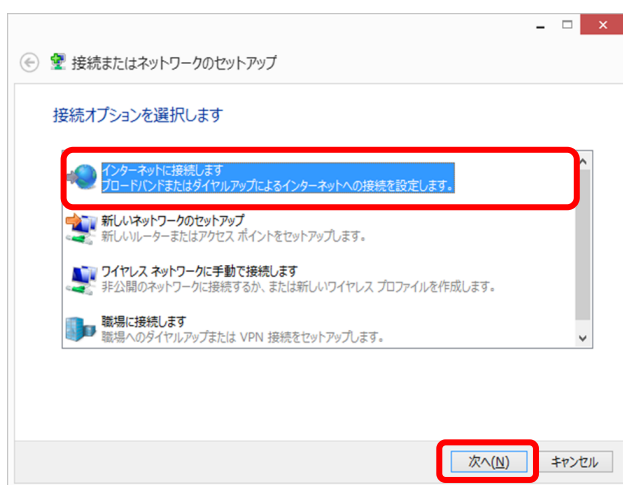
補足

この表示状態は、カテゴリ表示です。その他の表示の場合は、「表示方法」をクリックし、カテゴリ表示に切り替えてください。



21. 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

「接続またはネットワークのセットアップ」画面が表示されます。

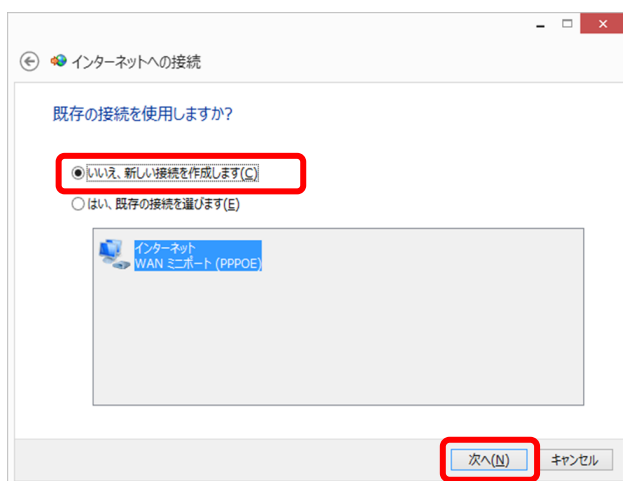


22. 「インターネットに接続します」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。

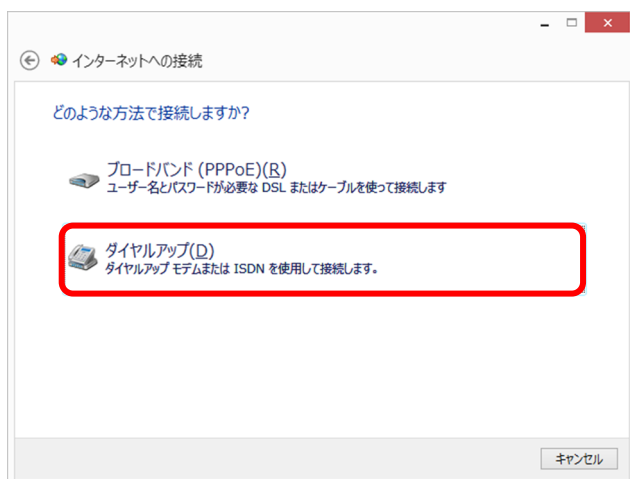
「インターネットへの接続」画面が表示されます。

補足

「インターネットへの接続」画面が表示されない場合は、手順24（P.12）へ進んでください。



23. 「いいえ、新しい接続を作成します」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。

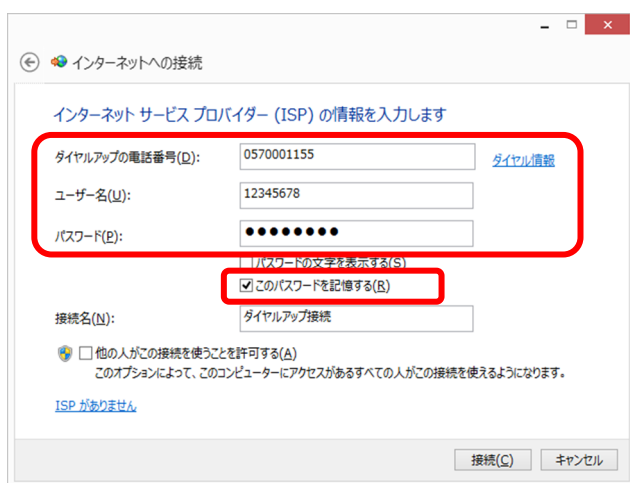


24. 「ダイヤルアップ」をクリックします。

「インターネットサービスプロバイダー (ISP) の情報を入力します」画面が表示されます。



「ダイヤルアップ」が表示されない場合は、ネットワークサポートデスク (0120-220-571) までお問い合わせください。



25. 接続に必要な情報を入力し、「このパスワードを記憶する」にチェックを入れます。



「ダイヤルアップの電話番号」と「ユーザー名」および「パスワード」には、同封の「オンライン請求ユーザ設定情報 (回線接続に関する情報)」に記載されている「ISDN 接続先番号」と「ネットワーク ID」および「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。「ISDN 接続先番号」は「- (ハイフン)」なしで数字のみ入力します。

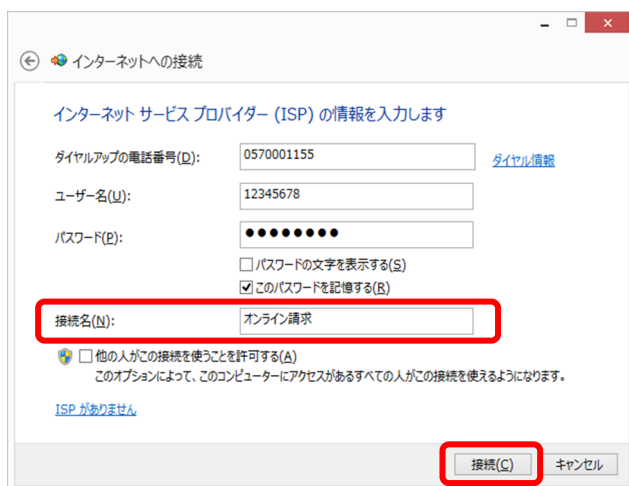


ネットワーク ID、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

(例)

ネットワーク ID : 12345678
(数字 8 桁)

ネットワークパスワード : A1b2C3d4
(数字と大小英文字 8 桁の組合せ)



インターネットへの接続

インターネット サービス プロバイダー (ISP) の情報を入力します

ダイヤルアップの電話番号(D): 0570001155 [ダイヤル情報](#)

ユーザー名(U): 12345678

パスワード(P): ●●●●●●●●
☐ パスワードの文字を表示する(S)
☒ このパスワードを記憶する(R)

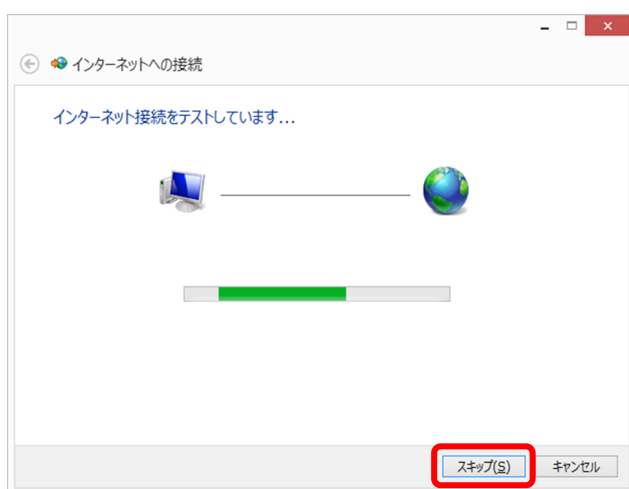
接続名(N): オンライン請求

☐ 他の人がこの接続を使うことを許可する(A)
このオプションによって、このコンピュータにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。

[ISP がありません](#)

接続(C) キャンセル

26. 「接続名」に「オンライン請求」と入力し、【接続】ボタンをクリックします。



インターネットへの接続

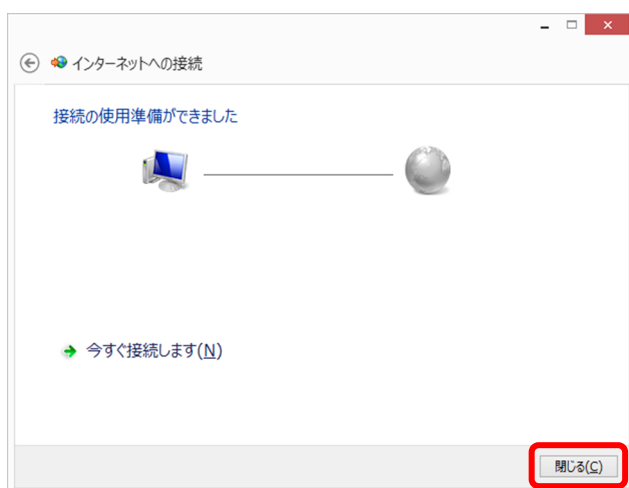
インターネット接続をテストしています...



スキップ(S) キャンセル

27. 【スキップ】ボタンをクリックします。

接続の使用準備が完了します。



インターネットへの接続

接続の使用準備ができました



→ 今すぐ接続します(N)

閉じる(C)

28. 【閉じる】ボタンをクリックします。

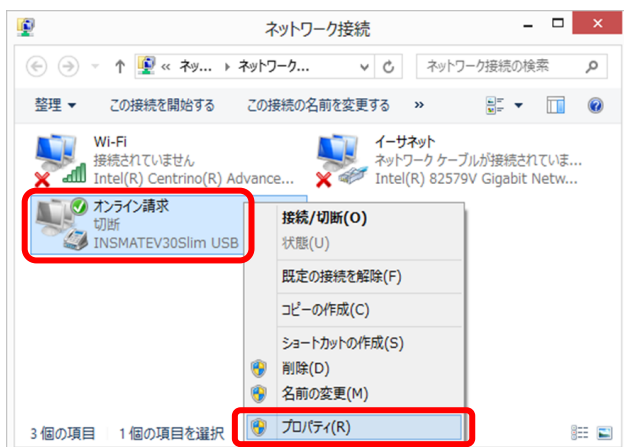
「ネットワークと共有センター」画面に戻ります。

2 ネットワーク接続を設定する



29. 「アダプターの設定の変更」をクリックします。

「ネットワーク接続」画面が表示されます。



30. 「オンライン請求」の枠内で右クリックし、「プロパティ」を選択します。

「オンライン請求のプロパティ」画面が表示されます。



31. 「全般」タブを選択し、「接続の方法」に使用しているTAが表示されていることを確認します。

補足

複数のモデムが表示されている場合は、使用するTAのみチェックを入れます。

オンライン請求のプロパティ

接続の方法:
モデム - INSMATEV30Slim USB (COM3)

構成(Q)...

電話番号

市外局番(E): 電話番号(P):
0570001155 その他(N)

国番号/地域番号(G):
日本 (81)

☒ ダイヤル情報を使う(S) ダイヤル情報(R)

[プライバシーに関する声明](#)

OK キャンセル

32. 各欄が以下のとおりになっていることを確認して、「電話番号」欄の「ダイヤル情報を使う」にチェックします。

- ・「市外局番」：空欄
- ・「電話番号」：ISDN 接続先番号（「-（ハイフン）」なし）
- ・「国番号／地域番号」：「日本（81）」

「所在地情報」画面が表示されます。

補足

「所在地情報」画面が表示されない場合は手順 34（P.16）へ進んでください。

所在地情報

電話またはモデムによる接続を行う前に、現在の所在地情報を設定する必要があります。

国名/地域名(W)
日本

市外局番/エリアコード(C)
000

電話会社の識別番号 (指定する必要がある場合)(R)

外線発信番号(Q)

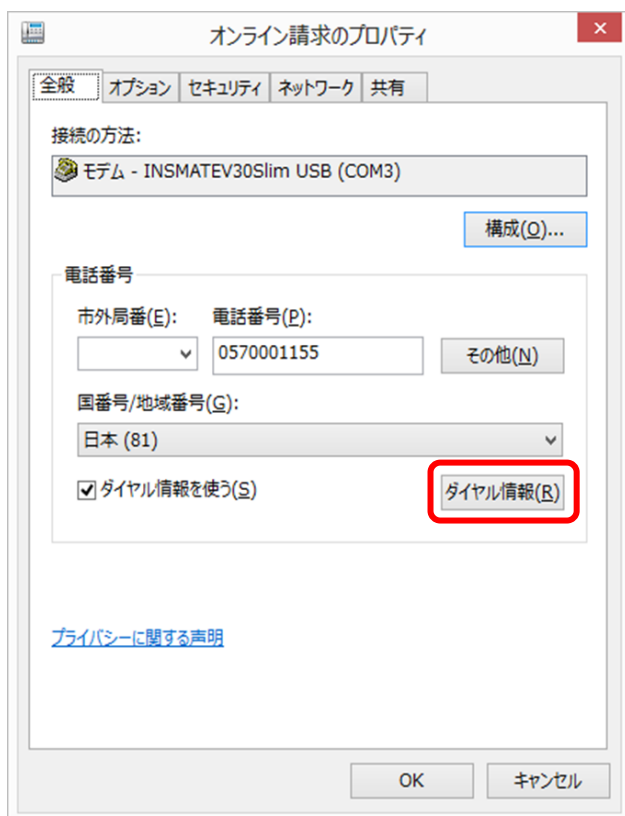
ダイヤル方法:
☒ トーン(I) ☐ パルス(P)

OK キャンセル

33. 「所在地情報」を以下のとおり設定し、【OK】ボタンをクリックします。

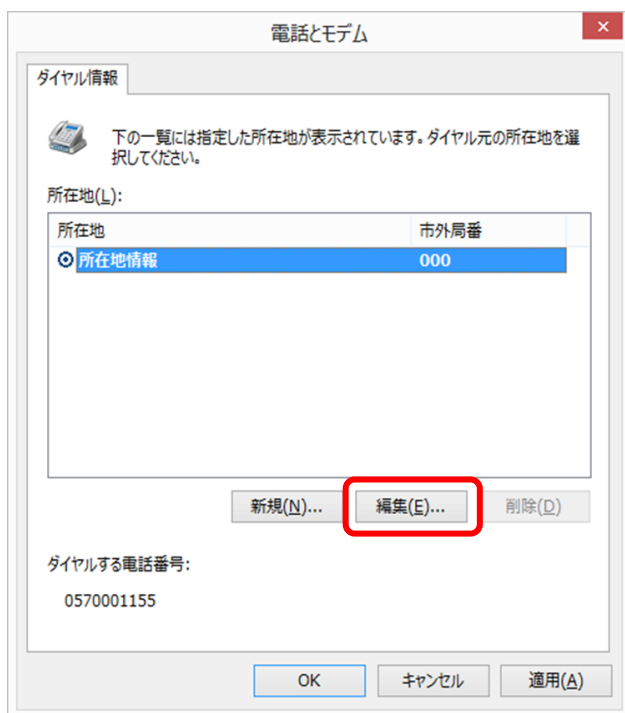
- ・「国名／地域名」：「日本」
- ・「市外局番／エリアコード」：「000」
- ・「ダイヤル方法」：「トーン」

「電話とモデム」画面（手順35）が表示されます。



34. 【ダイヤル情報】ボタンをクリックします。

「電話とモデム」画面が表示されます。



35. 「所在地情報」を選択し、【編集】ボタンをクリックします。

「所在地の編集」画面が表示されます。

所在地の編集

全般 市外局番の規則 通話カード

所在地(N): 所在地情報

ダイヤル元の所在地を指定します。

国/地域(R): 日本 市外局番(C): 000

ダイヤル情報

この所在地からダイヤルするときに適用する規則:

市内通話の場合の外線発信番号(L):

市外通話の場合の外線発信番号(Q):

市外通話に使用する電話会社の識別番号(E):

国際通話に使用する電話会社の識別番号(I):

☐ キャッチホン機能を解除するための番号(W):

ダイヤル方法: ☒ トーン(I) ☐ パルス(P)

ダイヤルする電話番号:
0570001155

OK キャンセル 適用(A)

36. 以下のとおり設定し、【OK】ボタンをクリックします。

- ・「国名／地域名」:「日本」
- ・「市外局番」:「000」
- ・「ダイヤル方法」:「トーン」

「電話とモデム」画面に戻ります。

電話とモデム

ダイヤル情報

下の一覧には指定した所在地が表示されています。ダイヤル元の所在地を選択してください。

所在地(L):

所在地	市外局番
◎ 所在地情報	000

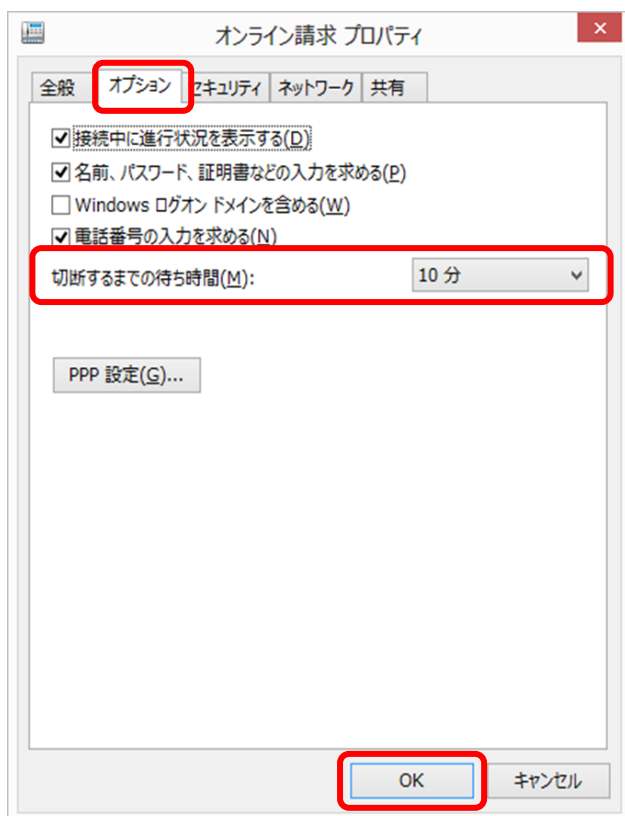
新規(N)... 編集(E)... 削除(D)

ダイヤルする電話番号:
0570001155

OK キャンセル 適用(A)

37. 【OK】ボタンをクリックします。

「オンライン請求 プロパティ」画面に戻ります。



38. 「オプション」タブを選択し、「切断するまでの待ち時間」を「10 分」に設定して【OK】ボタンをクリックします。

「ネットワーク接続」画面が表示されます。

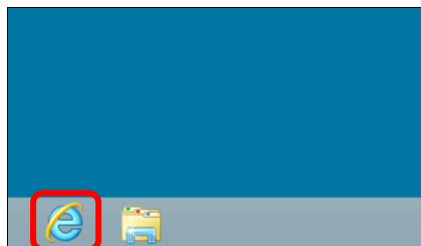
以上でネットワーク接続の設定は完了です。引き続き、『オンライン請求システム操作手順書【初期設定③～オンライン請求設定～】編』を参照し、オンライン請求システムの設定を行なってください。

2.2 ダイアルアップルータを利用する場合

ここでは、YAMAHA 製 NVR500（ISDN 対応ルータ）を使用して ISDN 回線を利用し、ダイアルアップ接続をする設定手順例を説明します。

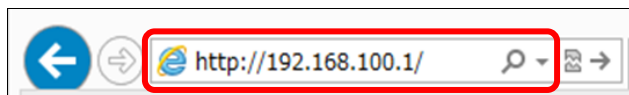
補足

他の ISDN 対応ルータなどを利用する場合は、各機器の説明書を参照してください。



1. タスクバーから、Internet Explorer アイコンをクリックします。

Web ブラウザ画面が表示されます。

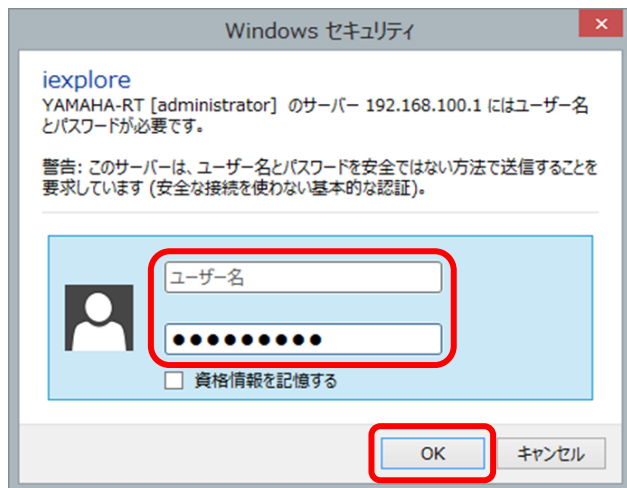


2. アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押します。

「ログイン画面」が表示されます。

補足

入力するアドレスは、ルータによって異なりますので、ルータの説明書を参照してください。



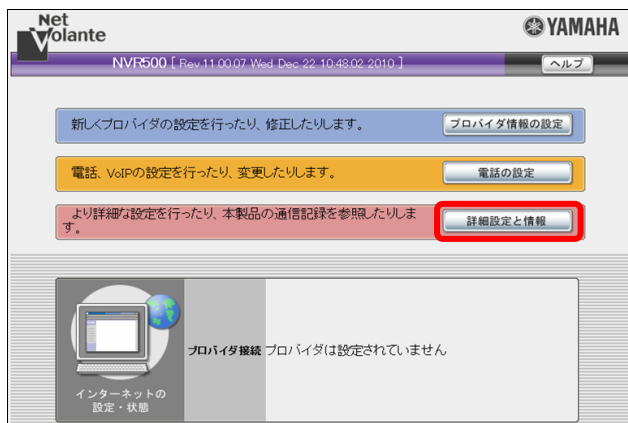
3. ルータの初期設定時に設定したユーザー名・パスワードを入力し、右下の【OK】ボタンをクリックします。

「トップ画面」が表示されます。

補足

管理パスワードを設定をされていない場合は、ユーザー名・パスワード欄は空欄のまま【OK】ボタンをクリックします。

2 ネットワーク接続を設定する



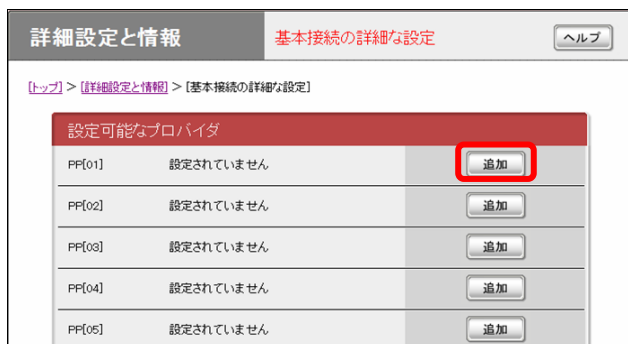
4. 【詳細設定と情報】ボタンをクリックします。

「詳細設定と情報」画面が表示されます。



5. 「基本接続の詳細な設定」の【設定】ボタンをクリックします。

「基本接続の詳細な設定」画面が表示されます。



6. 「設定可能なプロバイダ」の設定されていない行の【追加】ボタンを、1つクリックします。

「プロバイダの登録」画面が表示されます。

詳細設定と情報 プロバイダの登録 ヘルプ

[トップ] > [詳細設定と情報] > [基本接続の詳細な設定] > [プロバイダの登録(PP[01])]

- ☐ PPPoEを用いる端末型ブロードバンド接続(フレッツ 光ネクスト、Bフレッツなど)
- ☐ DHCPを用いる端末型ブロードバンド接続(CATVインターネットなど)
- ☐ モバイルインターネット接続 (USB1ポート)
- ☐ モバイルインターネット接続 (USB2ポート)
- ☐ 定額課金型ISDN回線端末型接続(フレッツ・ISDN)
- ☒ 従量課金型ISDN回線端末型接続

ネットワーク型接続

- ☐ PPPoEを用いるネットワーク型ブロードバンド接続(フレッツVPNワイドなど)
- ☐ CATVインターネット、またはPPPoEを用いないネットワーク型ブロードバンド接続
- ☐ 定額課金型ISDN回線ネットワーク型接続(フレッツ・ISDN)
- ☐ 従量課金型ISDN回線ネットワーク型接続
- ☐ 専用線によるネットワーク型接続

LAN間接続

- ☐ PPPoEを用いるネットワーク型 LAN間接続
- ☐ ISDN回線によるネットワーク型 LAN間接続
- ☐ 専用線によるネットワーク型 LAN間接続

リモートアクセス型接続

- ☐ 発信者番号認証 (発信者番号認証のダイヤルアップサーバ)
- ☐ パスワード認証 (パスワード認証のダイヤルアップサーバ)

次へ 中止

7. 「従量課金型 ISDN 回線端末型接続」を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。

詳細設定と情報 プロバイダの登録 ヘルプ

[トップ] > [詳細設定と情報] > [基本接続の詳細な設定] > [プロバイダの登録(PP[01])]
PP[01]インタフェースに「従量課金型ISDN回線端末型接続」プロバイダの設定をします。
各欄の入力、または選択を変更してください。確認後、「設定の確定」ボタンを押してください。

●基本事項

プロバイダの登録

設定名	(省略可能)	オンライン請求
電話番号	1. 最初にかける電話番号 ※	
	2. 話中の時にかける電話番号	
ユーザID	(またはアカウント名) ※	
接続パスワード	(回線接続用) ※	

8. 「設定名」に「オンライン請求」と入力します。

2 ネットワーク接続を設定する

詳細設定と情報 プロバイダの登録 ヘルプ

[トップ] > [詳細設定と情報] > [基本接続の詳細な設定] > [プロバイダの登録(PF01)]
PP[01]インタフェースに『従量課金型ISDN回線端末型接続』プロバイダの設定をします。
各欄の入力、または選択値を変更してください。確認後、『設定の確定』ボタンを押してください。

●基本事項

プロバイダの登録

設定名	(省略可能)	オンライン請求
電話番号	1. 最初にかける電話番号 ※	
	2. 話中の時にかける電話番号	
ユーザID	(またはアカウント名) ※	
接続パスワード	(回線接続用) ※	

9. 接続に必要な情報を入力します。

補足

「電話番号」と「ユーザID」および「接続パスワード」には、同封の「オンライン請求ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ISDN 接続先番号」と「ネットワークID」および「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。「ISDN 接続先番号」は「-（ハイフン）」なしで数字のみ入力します。

注意

ネットワークID、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

(例)

ネットワークID：12345678

(数字8桁)

ネットワークパスワード：A1b2C3d4

(数字と大小英文字8桁の組合せ)

DNS関連

DNSサーバアドレス 接続時に自動取得する ▼

プライマリDNSサーバアドレス(指定する場合半角入力)

セカンダリDNSサーバアドレス(省略可能)

10.画面をスクロールし、「DNS サーバアドレス」で、「接続時に自動取得する」を選択します。

ファイアウォール関連

☒ ファイアウォール機能を適用しなす
セキュリティレベル6強(動的セキュリティフィルタ) ▼

11.画面をスクロールし、「ファイアウォール関連」の設定をします。

①「ファイアウォール機能を適用しなす」にチェックを入れます。

②【▼】をクリックし、「セキュリティレベル 6: 強(動的セキュリティフィルタ)」を選択します。

切断タイマ関連

○課金される単位時間毎に通信の有無を監視して自動切断をする

接続開始→ 切断：監視時間帯にデータ無し

課金単位 監視 課金単位 監視 課金単位 監視 時間経過

▶ 課金単位時間 180 秒

▶ 深夜時間帯での課金単位時間 180 秒

▶ 監視時間 6 秒

▶ 深夜時間帯での監視時間 6 秒

●タイマで通信の有無を監視して自動切断をする

接続開始→ 切断：無通信時間が設定秒数を超過

監視 監視 監視 時間経過

▶ 設定秒数 600 秒

▶ 深夜時間帯での設定秒数 600 秒

○タイマで自動切断しない(常時接続または手動切断)

タイムプラス・タイム(深夜時間帯)やテレホーダイ・タイム(自動切断禁止時間帯)との併用はできません。
長時間の接続により異常課金となる場合がありますので注意が必要です。

12.画面をスクロールし、「切断タイマ関連」の設定をします。

①「タイマで通信の有無を監視して自動切断をする」を選択します。

②「設定秒数」と「深夜時間帯での設定秒数」を「600」秒に設定します。

13. 画面をスクロールし、【設定の確定】ボタンをクリックします。

14. 【トップへ戻る】ボタンをクリックします。

トップ画面に戻ります。

15. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」欄の「PP[●●]」の番号を控えめす。

16. 【詳細設定と情報】ボタンをクリックします。

「詳細設定と情報」画面が表示されます。

レポートの作成・コマンド実行・初期化	
料金情報の表示	実行
通信履歴のレポート作成	実行
本製品の全設定(config)のレポート作成	実行
本製品のログ(Syslog)のレポート作成	実行
システム情報のレポート作成	実行
コマンドの実行	実行
設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー	実行
ファイル共有の再起動/ファイル同期の実行	実行
リビジョンアップの実行	実行
お買い上げ直した時の状態へ戻す	実行

17.画面をスクロールし、「コマンドの実行」で、【実行】ボタンをクリックします。

「コマンドの実行」画面が表示されます。

詳細設定と情報

コマンドの実行

ヘルプ

【トップ】 > 【詳細設定と情報】 > 【コマンドの実行】

pp select ●

isdn auto connect off

設定の確定

戻る

トップへ戻る

18.次のコマンド（半角小文字）を入力し、【設定の確定】ボタンをクリックします。

pp△select△●

isdn△auto△connect△off

（ピー・ピー・△・エス・イー・エル・イー・シー・テー・△・●）

（アイ・エス・デー・エヌ・△・エー・ユー・テー・オー・△・シー・オー・エヌ・エヌ・イー・シー・テー・△・オー・エフ・エフ）

補足

- △は、半角スペースです。
- は、手順15で控えた「番号」の下一ケタを入力します。
PP[01]の場合、「pp△select△1」となります。

詳細設定と情報

コマンドの実行

【トップ】 > 【詳細設定と情報】 > 【コマンドの実行】

コマンド "pp select●" を入力しました。

コマンド "isdn auto connect off" を入力しました。

[コマンド入力結果(最新の実行ログ)]

pp select ●

isdn auto connect off

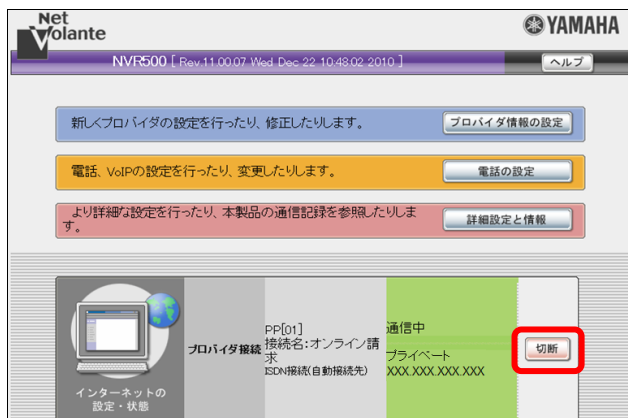
#

戻る

トップへ戻る

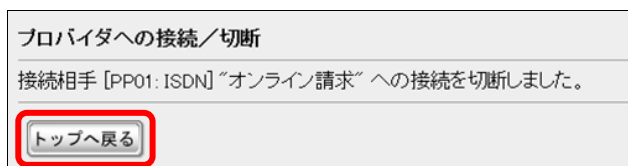
19. 【トップへ戻る】ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。



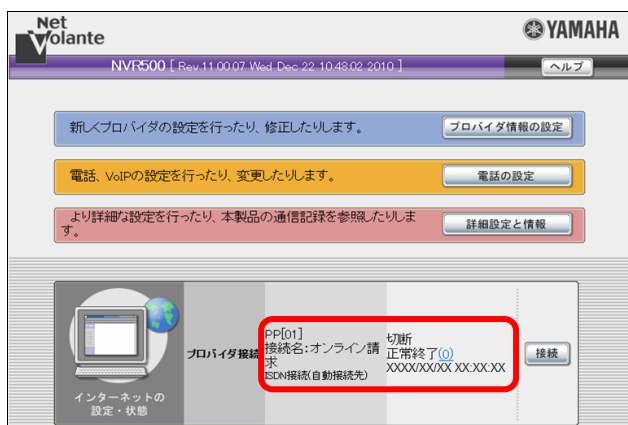
20. 【切断】 ボタンをクリックします。

ネットワークが切断され、切断完了のメッセージが表示されます。



21. 【トップへ戻る】 ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。



22. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」が『切断 正常終了』となっていることを確認し、右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックして、トップ画面を閉じます。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。引き続き、『オンライン請求システム操作手順書【初期設定③ ～オンライン請求設定～】編』を参照し、オンライン請求システムへの接続設定を行ってください。

3 ネットワークに接続する

補足

以下に記載されているネットワークへの接続、切断の手順は、オンライン請求設定時に電子証明書をダウンロードする場合、および導通試験でパソコンの設定状況を確認する場合等、オンライン請求ネットワークに接続する場合に参照してください。

3.1 ネットワークに接続する

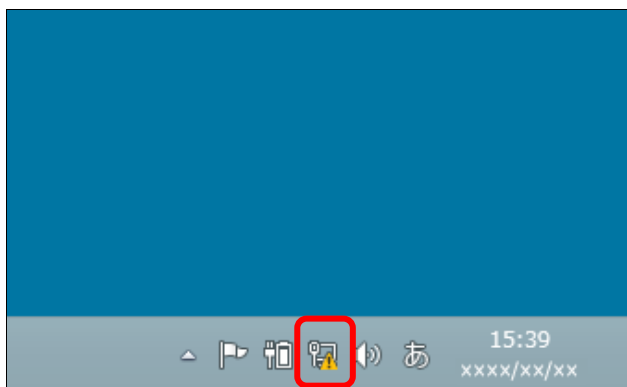
オンライン請求ネットワークに接続します。

注意

オンライン請求システムの利用後は、必ずネットワークの切断（手動）を行ってください。画面を右上の【×】（閉じる）ボタンで閉じた場合、ネットワークが切断されていない場合があります。

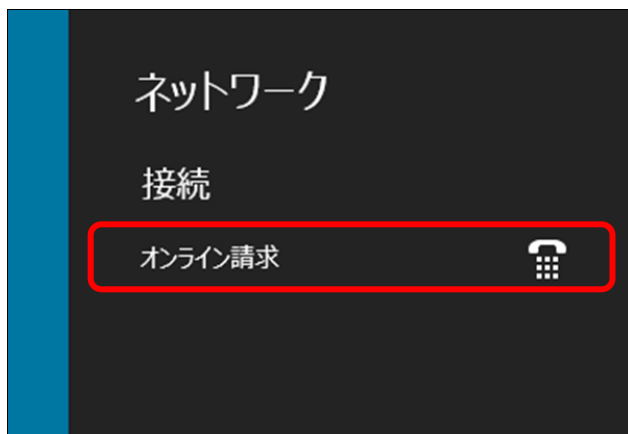
ネットワークの切断が行われなかった場合、通信時間に応じて回線利用料（10.5 円/分）が課金されます。

3.1.1 TAを利用した接続の場合



1. デスクトップ画面右下のアイコンをクリックします。

「ネットワーク画面」が表示されます。



2. 「オンライン請求」をクリックします。

「オンライン請求」下段に【接続】ボタンが表示されます。

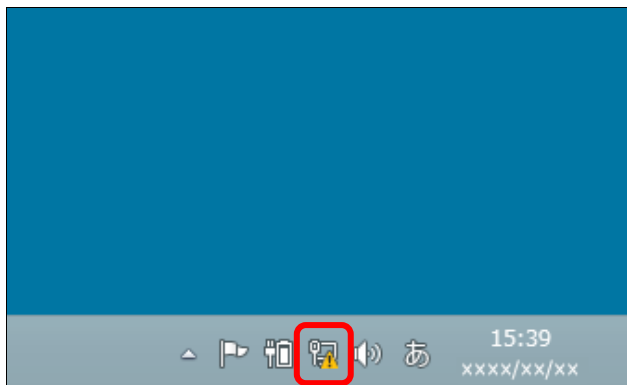


3. 【接続】ボタンをクリックします。

「オンライン請求へ接続」画面が表示されます。

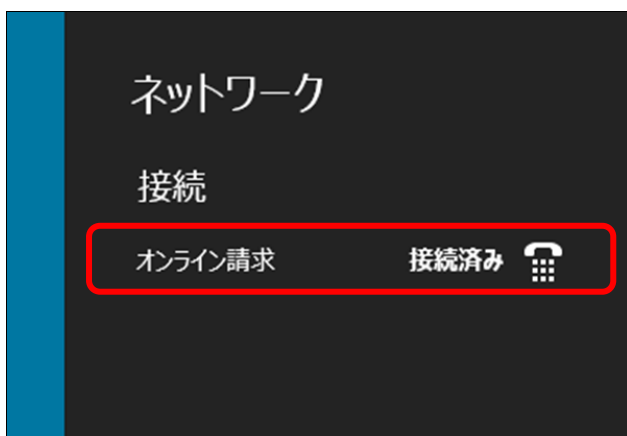


4. 【ダイヤル】ボタンをクリックします。



5. デスクトップ画面右下のアイコンをクリックします。

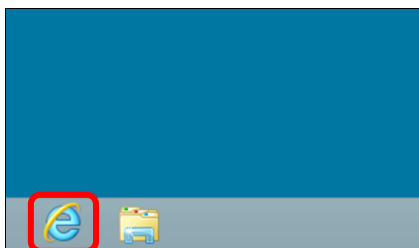
「ネットワーク画面」が表示されます。



6. 「オンライン請求 接続済み」と表示されていれば接続されています。

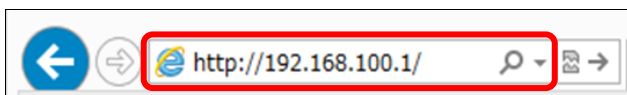
3.1.2 ダイアルアップルータを利用した接続の場合

ここでは、YAMAHA 製 NVR500（ISDN 対応ルータ）を使用してネットワークに接続する手順例を説明します。



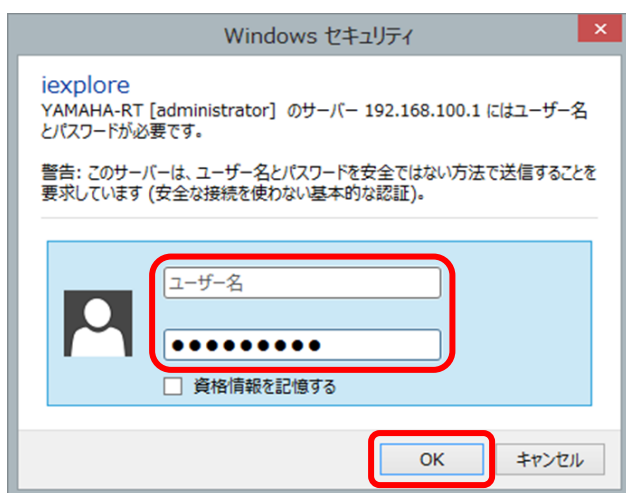
1. タスクバーから、Internet Explorer アイコンをクリックします。

Web ブラウザ画面が表示されます。



2. アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押します。

「ログイン画面」が表示されます。

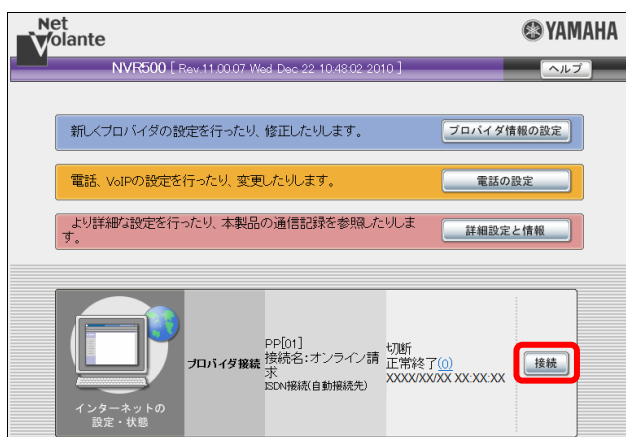


3. ルータの初期設定時に設定したユーザー名・パスワードを入力し、右下の【OK】ボタンをクリックします。

「トップ画面」が表示されます。

補足

管理パスワードを設定をされていない場合は、ユーザー名・パスワード欄は空欄のまま【OK】ボタンをクリックします。



4. 【接続】ボタンをクリックします。

ネットワークに接続され、接続完了メッセージが表示されます。

プロバイダへの接続／切断

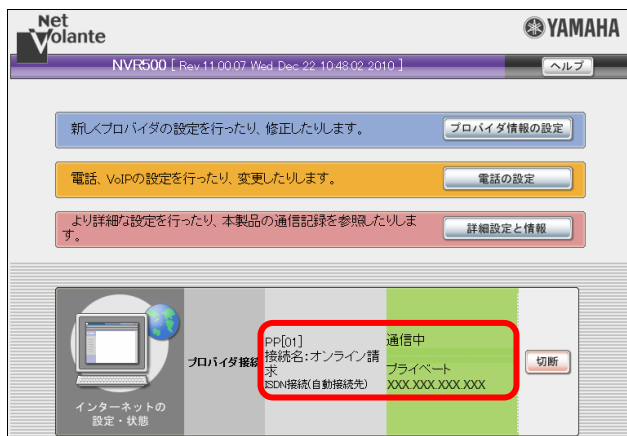
接続相手 [PP01: ISDN] “オンライン請求” へ接続しました。

現在の接続状態: プロバイダに接続しました。

トップへ戻る

5. 【トップへ戻る】ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。

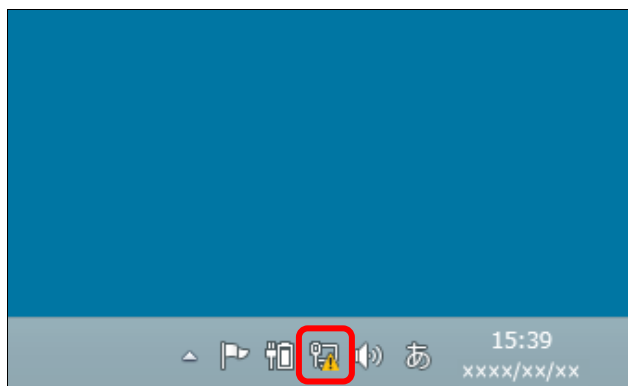


6. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」が『通信中』となっていることを確認し、右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックして、トップ画面を閉じます。

3.2 ネットワークを切断する

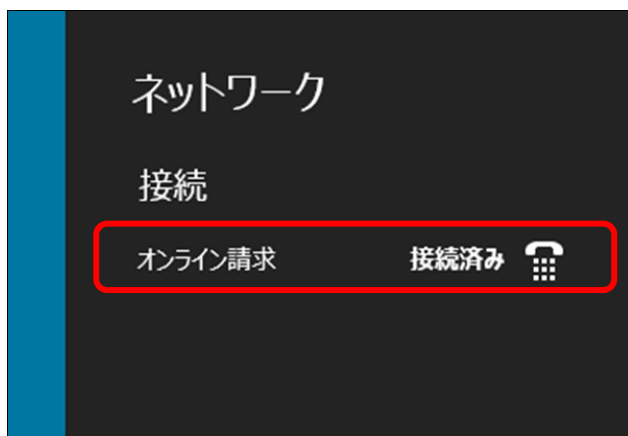
オンライン請求ネットワークの接続を切断します。

3.2.1 TAを利用した接続の場合



1. デスクトップ画面右下のアイコンをクリックします。

「ネットワーク画面」が表示されます。

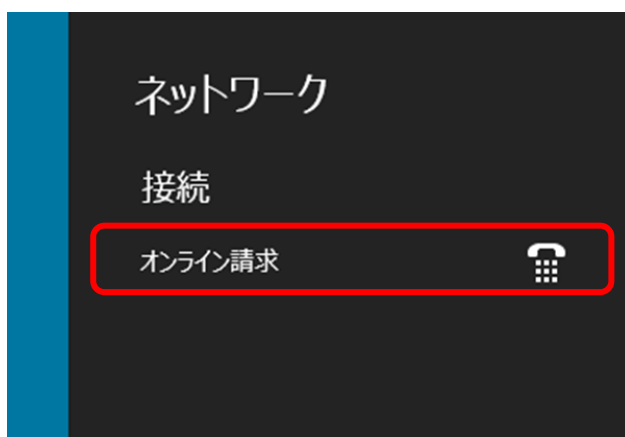


2. 「オンライン請求 接続済み」をクリックします。

「オンライン請求 接続済み」下段に【切断】ボタンが表示されます。



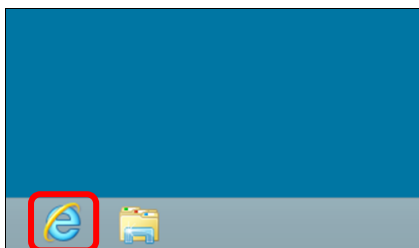
3. 【切断】ボタンをクリックします。



「オンライン請求」から「接続済み」の表示が消えれば切断完了となります。

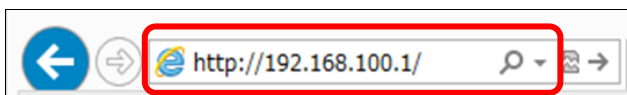
3.2.2 ダイアルアップルータを利用した接続の場合

ここでは、YAMAHA 製 NVR500（ISDN 対応ルータ）を使用してネットワークを切断する手順例を説明します。



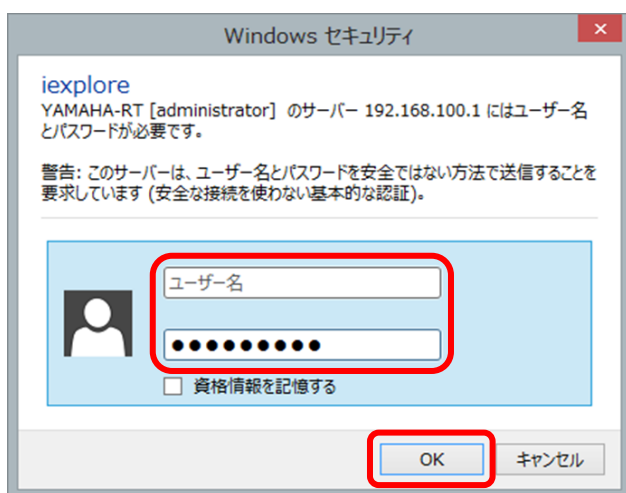
1. タスクバーから、Internet Explorer アイコンをクリックします。

Web ブラウザ画面が表示されます。



2. アドレス欄に「http://192.168.100.1/」と入力し、Enter キーを押します。

「ログイン画面」が表示されます。

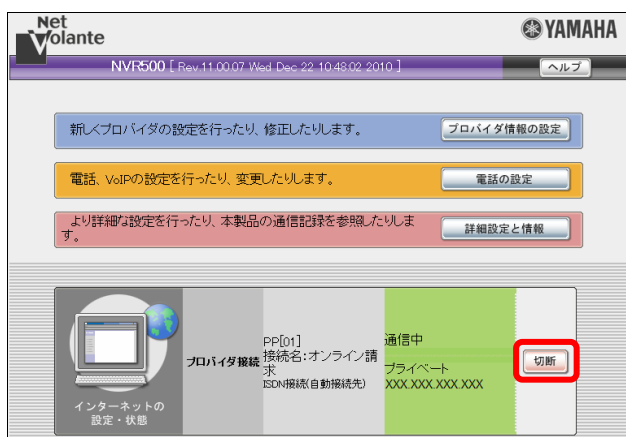


3. ルータの初期設定時に設定したユーザー名・パスワードを入力し、右下の【OK】ボタンをクリックします。

「トップ画面」が表示されます。

補足

管理パスワードを設定をされていない場合は、ユーザー名・パスワード欄は空欄のまま【OK】ボタンをクリックします。



4. 【切断】ボタンをクリックします。

切断メッセージが表示されれば、ネットワークの切断が完了です。

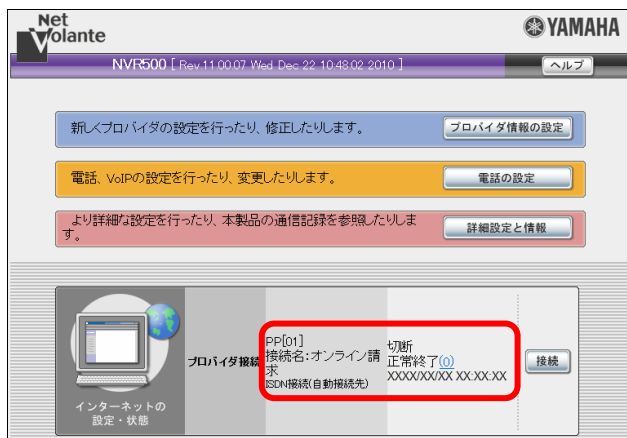
プロバイダへの接続／切断

接続相手 [PP01: ISDN] “オンライン請求” への接続を切断しました。

トップへ戻る

5. 【トップへ戻る】ボタンをクリックします。

「トップ画面」に戻ります。



6. 「プロバイダ接続」の「オンライン請求」が『切断 正常終了』となっていることを確認し、右上の【×】（閉じる）ボタンをクリックして、トップ画面を閉じます。